

囃子舞

囃子舞の演目

三番叟 / 肴さし舞 / 猩々舞 / 蟹舞 / 恵比寿舞 / うったり舞 /
さいとり指し舞 / 亀の舞

猩々舞

猩々とは、長い髪で赤ら顔、人間の言葉を理解し、酒を好む中国の想像上の動物です。5つの酒飲みタイプの猩々を演じ分けています。舞のしぐさが面白おかしくて、歌と舞を楽しむことができます。この舞は高原田だけに伝わっています。

ユーモラスな歌と囃子に合わせて男性が一人で舞います。
決まった振りくりかえすものと、歌の文句に合わせて物真似するものがあります。



1 大の酒好き

おいしいお酒を飲む



2 笑い上戸

上を向いて大笑い



3 怖いもの知らず

胸をたたいてにらみつける



4 氣弱で酒に飲まれる

腰をぬかす



5 舞が好き

悪魔払いの舞を舞う

亀の舞

亀と鶴が登場するため縁起が良く、めでたい場面に華を添える祝い歌です。幼い子どもに小石を投げられることを一番恐ろしいと思っている亀が、蓬萊（古代中国の仙人が住んでいる山）へ行こうとします。その時に、松に巣がある鶴を友だちに欲しいと願い、歌一首を詠むという話です。この舞は下野だけに伝わっています。

知りたい！

昔は、綾子舞を踊るのは男性だけだった？

綾子舞は、座元の芸風を硬く守るために、決められた家の長男だけに伝承されてきました。そのため、昭和初期ころまでは、綾子舞を踊るのは男性だけでした。しかし、今は、高齢化と過疎化により踊り手の確保が難しくなり、昭和45年から旧鶴川小学校、昭和58年から旧鶴川中学校の子ども達への伝承学習が始まりました。今では、南中学校区の子ども達や希望する人達にも伝承されています。



狂言

きょうげん

げん

狂言の演目

海老すくい / 閻魔王 / 掬摸 / 鐘引 / 烏帽子折れ / 唐猫 / 明神狂れ / 三條の小鍛冶 / 布晒し / 佐渡亡魂 / 龍沙川 / 伊勢遷し

海老すくい

殿様と冠者(召使い)を能狂言風に演じます。途中の狂言小謡・小舞が、しみじみとした味わいを添えています。世間知らずの殿様を冠者がだまそうとする話です。高原田・下野の両方に伝わっていますが、セリフに少し違いがあります。

セリフを現代風に言い替えると……



※ 殿様は物を買うのにお金がいるとは知りません。



「海老すくい川また、どこら程にそうもな」

男性が2人以上で演じます。殿様と冠者に分かれて演じる能狂言風のもの、地域性のある自由な形の地狂言風のものがあります。セリフがあり、はつらつとした面白味があります。

知りたい！ 公演トピックス

アメリカシアトル公演
初の海外公演 [平成15年4月]



行幸啓での公演 [平成15年6月]



天皇皇后両陛下が柏崎市立庵中学校を訪問された際に、綾子舞をご覧いただきました。
「海老すくい」をご覧になり、天皇陛下がクスッと笑われたそうです。

綾子舞にふれてみよう

実際に見る

毎年9月の第2日曜日に鶴川地区の女谷で現地公開をしています。柏崎市内はもちろん、市外、県外からも綾子舞を見る人達が集まる鶴川地区最大のイベントです。

重要無形民俗文化財に指定されてから、平成28年で40周年という記念の年を迎えました。

綾子舞が伝わる地に鳴り響く笛や太鼓の音に耳を傾けながら、集落の人々が昔のままの形で守り続けてきた優雅な舞に酔いしれてみましょう。



伝承者になり、守る

綾子舞伝承学習

新道小・南中学校の小学3年～中学3年生が、学校でのクラブ活動として取り組んでいます。綾子舞保存振興会が指導者となり、11月の発表会を目指して一生懸命練習しています。



練習の様子



発表会の様子

綾子舞伝承者養成講座

綾子舞保存振興会の人達に伝承学習の経験者も加わり、練習を積み重ねています。現地公開などいろいろな公演に出演して、保存伝承をしています。



練習の様子

応援する

全国にいる綾子舞を愛している人達が、「柏崎市綾子舞後援会」を組織して、綾子舞の保存振興を応援しています。

綾子舞を習う心得

(長老の教え)

1. 大きな誇りをもって 堂々と胸を張れ
2. 型を崩してはならぬ 古典芸能は型が命である
3. 自信をもって立て 練習を一生懸命やれば湧いてくる
4. ゆとりをもって 自分のものとして生きた芸とする
5. 芸はぬすめ 積極的な気持で

鵜川 — 自然が心と美意識を育む —

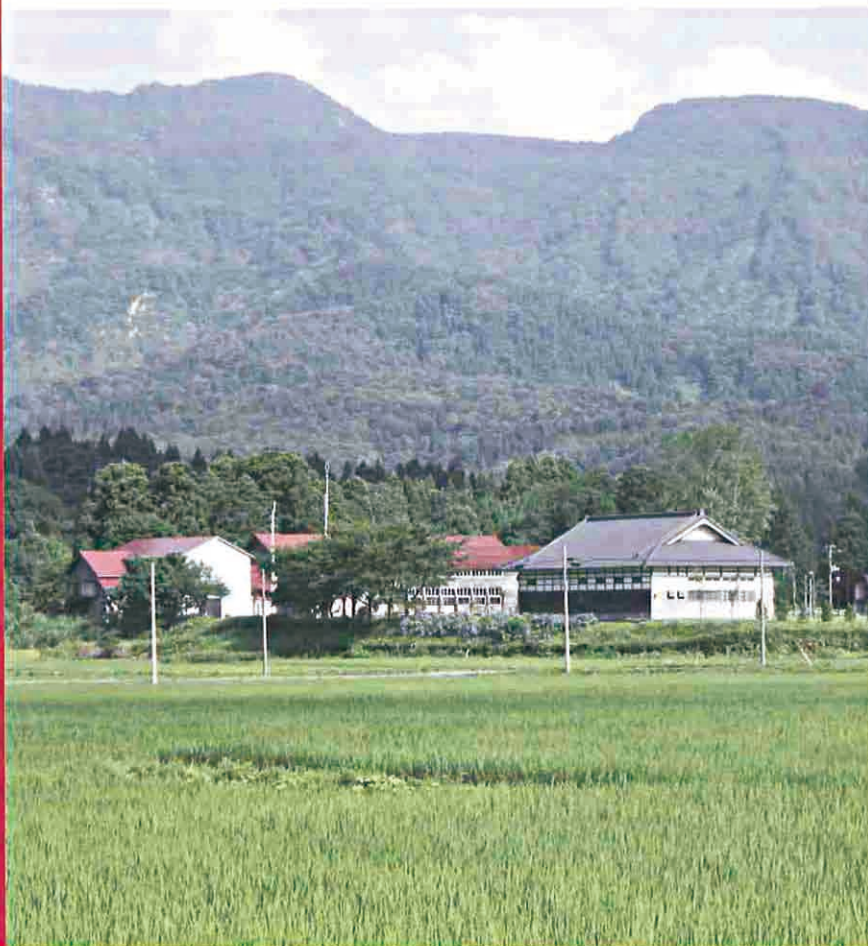
綾子舞の伝承地である鵜川地区は、柏崎市の中心部から南に約16km離れ、黒姫山の麓にあります。

かつては積雪が4mを超える豪雪地帯で、稲作と炭焼きや出稼ぎで暮らしを立てていました。

四方を山々に囲まれた盆地で、雪解けの清流を集める鵜川が流れています。この清流と昼夜の寒暖が一級品コシヒカリを育てています。6月になるとホタルが幻想的に舞っています。



黒姫神社 大杉 (市指定文化財)



アクセス・マップ



- 北陸自動車道・柏崎ICより車で 約40分
- 北陸自動車道・米山ICより車で 約45分
- JR信越線柏崎駅より車で 約30分

問い合わせ先

柏崎市文化振興課
0257-21-2364
新潟県柏崎市中央町5番50号

伝承の里 綾子舞会館
0257-29-3811
新潟県柏崎市大字女谷4529番地



THE ALL
かしわざき



平成28年度 文化庁
文化芸術による地域活性化・
国際発信推進事業

- 企画
柏崎市文化振興課/
柏崎市綾子舞保存振興会